

155 ホオアカ

(スズメ目)

Emberiza fucata

兵庫県ランク: A

繁殖個体群:Ex 越冬個体群:C 通過個体群:C

環境省ランク:

種の概要

モンゴル北東部からシベリア、中国、朝鮮半島、日本(四国以北)などで繁殖し、繁殖後は北方のものは中国南部、日本(本州以南)、インドシナ半島などに渡り、越冬する。夏期は高原の草原に生息し、草や低木の根元に営巣する。冬期は広い灌木草原や河川敷、農耕地周囲の草むらやヨシ原に生息する。繁殖期には昆虫類やクモ類を、秋から冬にはイネ科やタデ科の草の実を採食する。

国内分布

北海道、南千島、礼文島、利尻島、焼尻島、天売島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、竹島、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、甌島列島、宇治群島、草垣群島、種子島、屋久島、伊豆諸島、トカラ列島、奄美大島、琉球諸島

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、★明石市、西宮市、洲本市、芦屋市、★伊丹市、★豊岡市、加古川市、赤穂市、三木市、高砂市、★川西市、小野市、丹波篠山市、★養父市、丹波市、南あわじ市、淡路市、加東市、たつの市、猪名川町、稲美町、香美町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個 体 数 激 減	分 布 域 激 減	餌 の 可 用 性 の 低 下	特 殊 競 争 圧	特 殊 捕 食 圧	特 殊 繁 殖 環 境	特 殊 採 餌 環 境	ね ぐ ら 休 息 環 境・	局 地 的 繁 殖	希 少
○	○				○	○	○	○	○

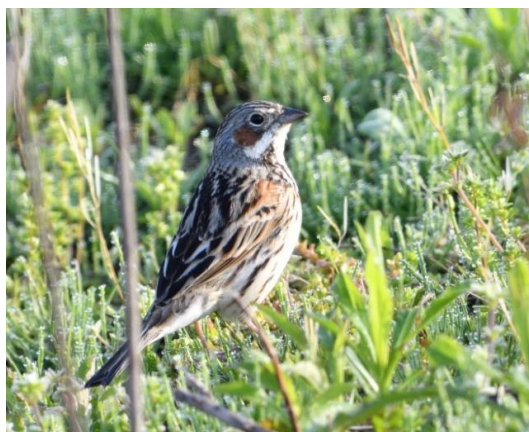
県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に10-5月に生息するが、一部の山地では6-8月の記録もある。かつては県内各地の広い範囲に生息していたが、開発の時代に田園環境から都市環境に置き変わっていく中で急減した。鉢伏山周辺の高原で繁殖記録がある他は、全て冬鳥として記録されている。1980年の繁殖記録以後、繁殖が確認されていないため、繁殖個体群ランクはExランクへ変更した。

保護上の留意点

河川敷の草刈りや農耕地での除草剤などの使用抑制が重要。また、繁殖期に生息が認められる場所については、繁殖期の人の立ち入り制限などの対策も必要。



写真提供：友田達也 (性別：不明)

※夏



写真提供：友田達也 (性別：不明)

※冬



写真提供：友田達也 (性別：不明)